

## 深見けん二・追悼特集

### 深見けん二先生ご逝去

「屋根」、「秀」共々発足のときから誌を支えていただいた「花鳥来」主宰、「秀」参与同人深見けん二先生が九月十五日九十九歳でご逝去された。けん二先生には毎号書き下ろしの作品を送っていただき誌を飾ってくださいました。誠にありかたいことで深く感謝申し上げます。先生とは夏草以来からご交誼いただいております、もう五十年にわたるとする間柄であった。お電話では甲高い声で元気に話され息災を確認できました。また、お手紙も小まめに書かれて恐縮したことも幾度となくあった。丁寧で紳士で誰とでも同じ目線で対応された。虚子研究を生涯の仕事として携われ、「花鳥来」では「折りにふれて」と題し、虚子先生から受けた諸々のことを弟子に伝えてきた。だがもうそれももう叶わなくなった。残念である。

戒名は

自然院 釈謙虚

深見けん二先生のご冥福を心よりお祈りいたします。

秀主宰 染谷秀雄